

金融市場NOW ～2020年米大統領選②～

非白人比率の高いネバダ州でサンダース氏圧勝

サンダース氏 得票率が5割に迫る勢い

- ▶ 非白人比率が高いことから、重要視されていたネバダ州の予備選はサンダース氏が圧勝。しかし左派色の強すぎる同氏の政策には民主党内からも警戒する声がある。
- ▶ 早い段階でサンダース氏支持で民主党がまとまれば、金融セクターを中心に米国株へマイナスの影響も。

～サンダース氏 代議員累積獲得数でもトップに～

- 22日米国民民主党予備選は3州目となるネバダ州で投票が行われ、サンダース上院議員が50%に迫る得票率で圧勝しました。黒人有権者からの支持が厚く、巻き返しが予想されていたバイデン前副大統領が2位となりました。サンダース氏は代議員累積獲得数でもトップに立ち、重要イベントである3月3日のスーパーチューズデー(大票田であるカリフォルニア州を含む14州で予備選)に向けて弾みをつけました。

～非白人比率の高い州での初めての選挙～

- ネバダ州の人種構成比率は非白人比率が約50%であり、白人比率の高かったこれまでの州と比べ、全米の人種構成比率(非白人比率約40%)に近くなっています。サンダース氏はヒスパニックや黒人有権者からの支持率が低いことが、予備選前には懸念されていましたが、45歳未満の若い世代を中心に幅広い支持を集めました。スーパーチューズデーからはブルームバーグ氏が新たに予備選に参加する予定ですが、サンダース氏がこのままトップを維持するの注目される所です。
- 次のサウスカロライナ州予備選(29日)には共和党支持者も参加可能となっています。一部の共和党保守派グループは民主党予備選に参加し、サンダース氏への投票を呼びかけています。サンダース氏を民主党候補にすることで、共和党保守派は「トランプ=資本主義者」対「サンダース=社会主義者」の構図を作り出そうとしていると思われる。有権者の反社会主義感情へ訴えかけることで、トランプ大統領の有利な状況に持ち込みたいとの思惑があるようです。

～分裂が懸念される民主党～

- サンダース氏へ不支持を表明した党の支持母体である労働組合の活動を同氏の熱烈な支持者が妨害しました。組合側は同氏の左派的すぎる政策に対する懸念を不支持の理由としており、「左派」対「中道」の政策対立が浮き彫りとなっています。無党派層を中心に左派的すぎる政策には警戒感を示す傾向があることから、民主党内での同氏への

図表1：ネバダ州予備選結果

候補者名	政策 スタイル	結果		代議員累計獲得数 (過半数1990人)
		得票率	獲得代議員数	
サンダース	左派	46.8%	22人	43人
バイデン	中道派	20.2%	7人	7人
ブティージェッジ	中道派	14.3%	3人	26人
ウォーレン	左派	9.7%	0人	8人
クロブチャー	中道派	4.2%	0人	7人

※代議員の獲得数が多い候補者が大統領選民主党候補者に指名される。代議員累計獲得数は2/22までに開催された3州予備選合計

図表2：主要候補者の主な公約

候補者名	主な政策
サンダース	環境 ：パリ協定復帰、石炭の輸出入停止 経済 ：ウォール街の投機取引などへ増税、相続増税、大企業の一部国有化 ヘルスケア ：国民皆保険制度を完全国営化 移民 ：総合的な移民救済法整備
ブティージェッジ	環境 ：パリ協定復帰、気候監視体制強化 経済 ：労働者権利の保護、起業家支援、最低賃金時給15\$ ヘルスケア ：国民皆保険制度国営(民間保険との選択可) 移民 ：総合的な移民計画立案(開かれた国境など)
クロブチャー	環境 ：2050年まで温室効果ガス排出ゼロ推進 経済 ：法人税25%へ増税、富裕層への増税、新NAFTA協定反対 ヘルスケア ：国民に選択肢を与える保険制度導入 移民 ：総合的な移民救済法整備
ウォーレン	環境 ：グリーンニューディール政策推進、パリ協定復帰 経済 ：大企業へ増税、富裕層へ資産課税、巨大IT企業分割 ヘルスケア ：国民皆保険制度を完全国営化 移民 ：不法移民の市民権獲得への門戸開放
バイデン	環境 ：グリーンニューディール政策推進 経済 ：最低賃金時給15\$、所得税・法人税の最高税率引き上げ ヘルスケア ：民間保険併用の医療保険制度 移民 ：不法移民の市民権獲得への門戸開放

出所) 図表1、図表2は各種報道資料をもとにニッセイアセットマネジメントが作成

支持拡大は、必ずしも米国民全体からの支持に繋がらないと見られています。オバマ前大統領も「一般的な米国民は現行制度を完全に壊すことを望んでいない」と発言し、左派的すぎる政策に警告を発しています。同氏の公約は、国営による国民皆保険制度導入や大手企業の一部国有化、金融取引への増税など、米国企業の業績にマイナスの影響を及ぼすような政策も含まれています。24日のNY株式市場では、同氏の圧勝を受けて、大手保険会社の株価が大幅に下落しました。民主党が早い段階でサンダース氏支持にまとまれば、米国株は政策リスクを織り込んで、金融セクターを中心に上値が重い展開となることが想定されます。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>